

S-View メンテナンス履歴

| Date | Version | 修正項目 |
|------------|---------|---|
| 2007/09/07 | 1.84 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows Vista(32bit 版)に対応しました。 ・ Acrobat8に対応しました。 ・ 標準ビューの拡大/縮小機能を追加しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DXF 表示時に、寸法値が表示されないことがある不具合を修正しました。 |
| 2003/09/26 | 1.83 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Adobe Acrobat 4.0、5.0に加え、Adobe Acrobat 6.0 がインストールされている環境でも、PDF ファイルへのコンバートを可能にしました。 |
| 2002/12/25 | 1.82 | <p>《機能追加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ @Chart コマンドに、罫線の太さを変更するためのサブコマンド、VBorder、HBorder を追加しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一部の SUCCES から S-View を起動した際に、[名前を付けて保存]後に図が抜ける不具合を修正しました。 ・ @Text_Begin;Paging=1;~@Text_End;間で@Title コマンドを使用した場合、改ページされると目次のページ番号がずれる不具合を修正しました。 |
| 2001/12/21 | 1.81 | <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下部工統合システムから SUCCES を使用し、ネットワークにあるデータを読み込んだ場合、出力で DXF が表示されない不具合を修正しました。 ・ 数式が「@Text_Begin;Paging=1;~@Text_End;」で囲まれている場合に、フォントサイズを大きくする (20pt 程度) とアプリケーションエラーが発生する不具合を修正しました。 ・ ソースに、1 行が 1024 文字を超える行が含まれている場合、[表示の更新]を実行するとアプリケーションエラーが発生する不具合を修正しました。 |
| 2001/10/17 | 1.80 | <p>《機能追加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PDF ファイルへのコンバート機能を追加しました。 ・ 「S-View Word コンバータ」を呼び出せるように変更しました。 <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SUCCES 等の外部アプリケーションから起動された場合、[名前を付けて保存]ダイアログの初期フォルダを、初回に限り“マイ ドキュメント”フォルダに変更しました。 ・ SUCCES 等の外部アプリケーションから起動された場合、初回に限り、上書き保存で [名前を付けて保存]ダイアログを開くように変更しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SUCCES 等の外部アプリケーションから S-View を起動した場合に、アプリケーションエラーが発生することがある不具合を修正しました。 ・ マージンの値を極端に大きく設定した場合に、アプリケーションエラーが発生することがある不具合を修正しました。 ・ 表 (@Chart) の先頭行で改ページした場合に、上側の罫線が消えてしまうことがある不具合を修正しました。 |

S-View メンテナンス履歴

| | | |
|------------|------|---|
| 2001/04/02 | 1.76 | <p>《機能追加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[ページ設定]ダイアログの[ヘッダ]、[フッタ]タブに <ul style="list-style-type: none"> ・ ページ番号の挿入ボタン ・ ページ総数の挿入ボタン ・ 日付の挿入ボタン ・ 時刻の挿入ボタン <p>を追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘッダ、フッタに、ページ総数、日付、時刻、バージョン番号を表示できるようにしました。 <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@Grap、@Chart コマンドで、前後に空白を含んだファイル名を認識できるように変更しました。 ・[画面のプロパティ]で"小さいフォント"以外のフォントサイズを設定している場合、起動時に警告するようにしました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@Grap コマンドを位置指定で使用した場合、Color1～7 サブコマンドが効かなかった不具合を修正しました。 ・[プリンタの設定]ダイアログで用紙サイズや用紙の向きを変更しても表示に反映されない不具合 (Ver1.74, 1.75 においてのみ発生) を修正しました。 ・@Chart コマンドで CSV ファイルを使用する場合、位置揃えが正しく行われないことがある不具合を修正しました。 ・サイズの大きい (10 万行以上の) 文書を読み込むと、アプリケーションエラーが発生する不具合を修正しました。 ・"/p" オプションを付けて起動するとアプリケーションエラーが発生する不具合を修正しました。 ・DXF の円弧を描画する際に、描画開始角度と終了角度が同じか差が微小な場合、円を描画する不具合を修正しました。 ・Windows2000 で[改ページの挿入]が正しく機能するようにインストーラを修正しました。 ・Windows2000 で保存が正しく機能するようにインストーラを修正しました。 |
| 2000/09/04 | 1.75 | <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次を表示した場合、レベル 2、3 の見出し文字列にインデントが付かない不具合 (Ver1.74 においてのみ発生) を修正しました。 |
| 2000/08/28 | 1.74 | <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Win98 でメルコ製のプリントサーバを使用している場合、印刷開始時にアプリケーションエラーが発生する不具合を修正しました。 ・[ページ設定]ダイアログの[ロゴ]タブで、存在しないファイル名を指定している場合、プレビュー、印刷時にアプリケーションエラーが発生する不具合を修正しました。 ・@Chart コマンドで、Paging=3 (セパレータ位置で改ページ) の場合、まれに描画範囲をはみ出して表示されてしまう不具合を修正しました。 ・HKEY_LOCAL_MACHINE 以下の対象レジストリに規定値が記述されていない状態で、/reg オプションを付けて起動した場合、[規定値に戻す]で SView.org を参照しない不具合を修正しました。 ・@Title コマンドで、見出し文字列の前後の空白が無視されてしまう不具合を修正しました。 |
| 2000/07/13 | 1.73 | <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@Text_Begin～@Text_End 内で@Hyou コマンドを使用し、フォントの指定を省略した場合、System フォントで表示されてしまう不具合を修正しました。 ・@Chart コマンドで、SplitLine サブコマンドを使用した場合、改ページ時に表示されるべき罫線が消えてしまうことがある不具合を修正しました。 |

S-View メンテナンス履歴

| | | |
|------------|------|--|
| 2000/06/07 | 1.72 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@Chart コマンドで、位置揃えコマンドの後ろに無意味な文字列があった場合、デフォルトの位置揃え(中央揃え)で表示するように変更しました。(Ver1.60 互換) ・GIF ファイルを読み込めないように変更しました。 ・[設定の読み込み]の際に、SVT ファイルの識別子のみチェックするように変更しました。 ・DXF の円弧の描画方法をユーザーが選択できるように変更しました。 ・ロゴとして表示できるファイル形式に、JPG、PNG 形式を追加しました。 ・ファイルダイアログの[ファイルの種類]の項目名を日本語に変更しました。 |
| 2000/05/17 | 1.71 | <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@Time を Switch=0 で使用しているドキュメントを保存した場合、表示が、保存時の日時に変わってしまう不具合を修正しました。 ・ショートカットキー(Ctrl+F)が効かなかった不具合を修正しました。 ・S-View ソースファイルを編集後、[上書き保存]し、[ファイル名を付けて保存]ダイアログでキャンセルするとソースファイルの内容が消えてしまう不具合を修正しました。 |
| 2000/04/21 | 1.70 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設定をレジストリに保存できるようにしました。 ・設定保存先のレジストリキーを指定するための“/reg”起動オプションを追加しました。 ・[設定の保存]時のデフォルトの保存フォルダを変更しました。 ・@Chart で、改ページ位置を任意に指定することができるようにしました。(Paging=3) ・@Grap コマンドで、DXF、BMP 以外に JPG、GIF、PNG ファイルを表示できるようにしました。 ・@Chart コマンドで、セル内に図(DXF、BMP、JPG、GIF、PNG)を表示できるようにしました。 ・@Chart コマンドで、文字の細かい書式設定を可能にしました。 ・SVB ファイルを表示しているとき、「設定の読み込み」で編集済みとするように変更しました。 ・解凍、圧縮中にメインウィンドウを操作できないように変更しました。 ・ステータスバーに表示するメッセージを詳しくしました。 ・フォント選択ダイアログで、シンボル系フォント、縦書きフォントを選択できないように変更しました。 ・[設定の保存]ダイアログで、ファイル名に拡張子が付いていなかったとき自動的に付加するように変更しました。 ・[ページ設定]-[見出し]タブの[上のレベルからのインデント]の値の範囲が、“0<”を“0 ≤”に変更しました。 ・[編集]-[改ページの削除]で、存在しない行番号を指定した場合、メッセージを出すように変更しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見出し見選択状態のとき、ソースビューに切り替えてジャンプボタンを押すと、強制終了になっていた不具合を修正しました。 ・@Chart で、Paging=2 かつキャプションありの場合、改ページがうまくいかない不具合を修正しました。 ・[ページ設定]-[ページ]タブの[開始ページ番号]を 1 以外にすると、見出しジャンプできない不具合を修正しました。 ・ソースビューで@Title コマンドを追加した後、[表示の更新]をせずに保存すると強制終了になる不具合を修正しました。 ・@'が含まれる文字列を正しく表示できなかった不具合を修正しました。 ・セクションを非表示にしたとき、@Contents:の直後の 1 行が認識されない不具合を修正しました。 ・[設定の読み込み]をした後 SVB で保存すると設定が正しく保存されなかった不具合を修正しました。 ・テキスト形式のファイルを表示しているときに[設定の読み込み]を行い、別のテキスト形式のファイルを読み込むと、読み込んだ設定がクリアされてしまう不具合を修正しました。 |

S-View メンテナンス履歴

| | | |
|------------|------|--|
| 1999/12/07 | 1.60 | <p>《機能追加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「横用紙の設定を縦用紙に合わせる」オプションを追加しました。 ・「設定の保存」「設定の読み込み」機能を追加しました。 <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見出しウィンドウから目次にジャンプできるようになりました。 ・目次の表示/非表示の切り替えを見出しウィンドウから行うように変更しました。 ・行番号を表示/非表示できるようにしました。 ・[PageEnd]、[EOF]を表示/非表示できるようにしました。 ・行番号、[PageEnd]、[EOF]の色をグレーにしました。 ・S-View のマニュアルを表示するメニューを追加しました。 ・BMP の表示がきれいになりました。 ・SVB ファイルを表示しているとき、設定の変更と付箋の追加で編集済みとするように変更しました。 ・SVB (圧縮) ファイルに重複したファイルを含めないようにしました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@Text_Begin~@Text_End で、先頭カラムが'1'の行が表示されない不具合を修正しました。 ・@Text_Begin~@Text_End で見出しジャンプがずれることがある不具合を修正しました。 ・@Chart で、1つのセル内で上下付き文字を複数回使ったときに位置合わせがずれる不具合を修正しました。 ・ソースビュー内のファイル名が、全て大文字になってしまう不具合を修正しました。 ・テンポラリファイルが多くなったとき、ファイルの読み込み時に無限ループに入ってしまう不具合を修正しました。 ・ドキュメントをダブルクリックして起動したとき、ショートファイル名になってしまう不具合を修正しました。 |
| 1999/08/20 | 1.51 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSV の項目を「"」で囲んだとき、「'''」を「"」に変換して表示するように変更しました。(CSV の仕様に近づけた) ・設定の変更を保存するため、編集が行われていなくても“上書き保存”できるように変更しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・極端に大きいサイズで DXF を表示させたとき、表示が乱れる不具合(Win95/98 のみ)を修正しました。 |

S-View メンテナンス履歴

| | | |
|------------|------|---|
| 1999/08/11 | 1.50 | <p>《機能追加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文書の（セクション単位での）部分出力を可能にしました。 ・見出しウィンドウに表示する見出しレベルを選択できるように変更しました。 ・見出しの書式を自由に指定できるように変更しました。 ・ページレイアウト機能（ページに収まるように、図、表を縮小する）を追加しました。 ・SVB ファイルの展開・圧縮時のダイアログを非表示にしました。 ・DXF の表示を高速化しました。 ・Unlha32.dll がなくても起動できるようにしました（SVB の扱いは不可）。 ・「設定-フォント-ソースビュー」メニューからソースビューのフォントの設定をするように変更しました。 ・ソースビューのデフォルトフォントを「MS ゴシック 11pt」から「Terminal 10pt」に変更しました。 ・@Title の Section サブコマンドの省略を認めるように変更し、デフォルト値を 1 にしました。 ・プリンタの設定後、表示ページを維持するように変更しました。 ・BMP が存在しないときファイル名を表示するようにしました。 ・BMP ファイルの検索方法を DXF ファイルと同じにしました。 ・@Chart コマンドで、'”' で囲んだ文字列を含む CSV ファイルに対応しました。（前後に空白を含む文字列、'，' を含む文字列を読み込めるようになりました。） <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半径が非常に大きいとき、円弧の描画が乱れる不具合（Win95 のみ）を修正しました。 ・フローティング状態で見出しジャンプできなかった不具合を修正しました。 ・fortran モードで@ADD を使うと、被連結ファイルの最終行末に“@f”が付く、不具合を修正しました。 ・存在しない BMP を表示しようとしたときに、プレビューと印刷でアプリケーションエラーが発生する、不具合を修正しました。 ・空白を含むパスに、DXF、BMP、INI 等のファイルが存在したときに、正常に SVB で保存できなかった、不具合を修正しました。 |
| 1999/05/24 | 1.45 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキスト形式で保存できるように、“名前を付けて保存”ダイアログを変更しました。 ・“選択テキストの保存”機能を追加しました。 ・SVB 形式で保存したとき、付箋情報も一緒に保存するように変更しました。 ・@Chart コマンドに、SplitLine サブコマンド（ページ境界での罫線の出力方法を指定できる）を追加しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空白を含むファイル名で保存できなかった不具合を修正しました。 |
| 1999/04/09 | 1.44 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引数にファイル名を指定して起動した場合、「ファイル読み込み⇒ウィンドウ表示」だったのを「ウィンドウ表示⇒ファイル読み込み」に変更しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引数にファイル名を指定して起動した場合、起動直後に“改ページの削除”ができないことがあった不具合を修正しました。 |
| 1999/04/05 | 1.43 | <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@f コマンドをサブコマンド付きで使用しているときに、“改ページの削除”ができない不具合を修正しました。 ・編集結果を保存せずに終了⇒「保存しますか？」でキャンセル⇒見出しウィンドウが非表示になる、不具合を修正しました。 |

S-View メンテナンス履歴

| | | |
|------------|------|--|
| 1999/03/26 | 1.42 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“名前を付けて保存”したとき、保存したファイルを開きなおすように変更しました。 ・ツールバーをフローティングできないように変更しました。 ・ツールバー、ステータスバーの表示/非表示を保存するように変更しました。 ・見出しウィンドウの、表示/非表示、ドッキング位置、サイズを保存するように変更しました。 ・見出しウィンドウが、メインウィンドウの左右のみにドッキングするように変更しました。 ・“保存” ボタンを追加しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“改ページを全て削除”できない場合があった不具合を修正しました。 ・@Chart と@Hyou が混在している文書で、行番号のカウントを間違うことがあった不具合を修正しました。 ・見出しにインデントを付けても、標準ビューの表示が変化しなかった不具合を修正しました。 ・目次の見出しに下線を付けたときに、インデントにも下線が付いてしまう不具合を修正しました。 |
| 1999/03/12 | 1.41 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイナリファイル (SVB) とソースファイル (OUT) のファイルタイプを別々に登録するように変更しました。 ・“ページを指定してジャンプ”機能を追加しました。 ・付箋を複数選択して、“削除”できるように変更しました。 ・ソースビューで、見出しジャンプ等ができるように変更しました。 ・編集された状態で“再読み込み”したとき、確認のダイアログを出すように変更しました。 ・DXF の円弧の描画を高速化しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@Chart の途中で改ページしたときに、罫線の表示がおかしかったのを修正しました。 ・終了時の「保存しますか？」で、保存したときに、図や設定がうまく保存されなかった不具合を修正しました。 ・プリンタ・ページ設定等を行うと、付箋が消える不具合を修正しました。 ・起動直後、標準ビューを（右 or 左）クリックしてからファイルを読み込むと、表示されない不具合を修正しました。 ・読み込み直後に、“改ページの削除”ができなかった不具合を修正しました。 ・S-View ソースを表示しているときに“送信”すると、バイナリ (SVB) に変換されなかった不具合を修正しました。 ・SView.grp でグラフィックパスを指定しているソースを SVB で保存すると、図が表示されなかった不具合を修正しました。 ・“@Text_Begin;Paging=1;~@Text_End;”を使用している文書で、 <ul style="list-style-type: none"> ・ヘッダやフッタにページ番号を出力すると、ページ番号の文字が化ける不具合 ・見出しジャンプがずれる不具合 ・見出し番号が出ない不具合 を修正しました。 ・SVB 読み込み⇒再読み込みで、展開用のテンポラリフォルダとその中身が削除されない、不具合を修正しました。 |

S-View メンテナンス履歴

| | | |
|------------|------|---|
| 1999/02/26 | 1.40 | <p>《機能追加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文書の圧縮保存を可能にしました。 ・ファイルの送信を可能にしました。 ・編集機能を追加しました。 ・ファイルの再読み込み機能を追加しました。 ・ファイルの関連付け機能を追加しました。 ・ヘッダ・フッタ・フレーム・ロゴ設定ダイアログに、“最終ページまで” チェックボックスを追加しました。 <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改ページの保存・読み込み機能を廃止しました（編集結果を保存することができるようになったため）。 ・目次の表示を若干変更しました。 ・テキストのグループ化コマンド (@Text_Begin~@Text_End) を追加しました。 ・ページ設定ダイアログに右マージンを追加しました（目次の出力に使用している）。 ・目次の設定コマンド (@Contents_Begin ~ @Contents_End, @Head, @Section1, @Section2, @Section3) を追加しました。 ・表紙、扉の表示コマンド (@TitlePage_Begin~@TitlePage_End) を追加しました。 ・位置揃えサブコマンド (Align) を追加しました。 ・日付の出力コマンド (@Time) を追加しました。 ・カーソル戻しコマンド (@b) を追加しました。 ・フォートランモードで@ADD コマンドを使用できるようにしました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表 (@Chart) の右上に余分な罫線が出るがあった、不具合を修正しました。 ・表 (@Chart) の罫線がスクロール時にずれてしまうがあった (95 のみ)、不具合を修正しました。 ・ペン番号 8 以上の DXF を “太さで描画” 出来なかった不具合を修正しました (8 以上は 0.1mm で描画)。 ・@equation_Begin~@equation_End で全角文字を使用できるように修正しました。 |
| 1998/12/03 | 1.36 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下付き文字の表示位置を調整しました。 ・分数の表示バランスを調整しました。 ・@Chart に Caption, CaptionPos サブコマンドを追加しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まれに表示範囲を超えて表示されてしまう、不具合を修正しました。 ・検索失敗後、画面が乱れる不具合を修正しました。 ・検索ダイアログを修正しました。 ・目次を表示するときに、アプリケーションエラーが起こることがある、不具合を修正しました。 |
| 1998/11/12 | 1.35 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DXF・BMP ファイル名の展開ルーチンを変更しました。 ・DXF・BMP ファイルが存在しない場合、ファイル名を表示するように変更しました。 |
| 1998/11/05 | 1.34 | <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用紙を横にしたときに、仮番号が印刷されない不具合 (Windows95/98 のみ) を修正しました。 ・DXF・BMP ファイルの読み込みに、まれに、失敗することがあった不具合を修正しました。 |
| 1998/10/27 | 1.33 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DXF テキストの位置揃えに対応しました。 |
| 1998/10/07 | 1.32 | <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファイル名に全角小文字のアルファベット・ギリシャ文字が入っていた場合ファイルを認識しないことがある不具合を修正しました。 ・A3、A4 以外の用紙を選択すると表示が正しく行われなかった不具合を修正しました。 ・@Page コマンドで A3 用紙を選択した場合、改ページ位置がずれる不具合を修正しました。 ・@Chart 内でシンボルデータを使用していた場合、位置揃えが効かない場合があった不具合を修正しました。 ・初期ウィンドウ位置が不正な値だったときに、デフォルトで起動するように修正しました。 |

S-View メンテナンス履歴

| | | |
|------------|------|--|
| 1998/09/18 | 1.31 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用紙サイズの取得ルーチンを変更しました (spoolss.exe の異常終了に対応)。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファイル名に拡張子がない場合、改行位置の保存がうまく行われなかった不具合を修正しました。 ・印刷ダイアログから用紙を変更した場合、用紙が変わらなかった不具合を修正しました。 |
| 1998/08/24 | 1.30 | <p>《機能追加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・S-View.ini のあるフォルダをコマンドライン引数に与えることが可能になりました。 ・@Chart に VAlign サブコマンド (縦方向の位置揃え) を追加しました。 ・@Chart に横方向の位置揃え機能 (@l,@c,@r コマンド) を追加しました。 ・@Chart が相対位置指定可能になりました。 ・@Chart に Header サブコマンドを追加しました。 ⇒表が改ページされる時に必ず出力される行を指定できるようにしました。 ・@Chart に CSV サブコマンドを追加しました。 ⇒CSV ファイルが読み込めるようになりました。 ・@Chart の Paging サブコマンドにパラメータ'2'を追加しました。 ・@Chart に VSpace サブコマンドを追加しました。 ・条件付き改ページコマンド、@f を追加しました。 ・ヘッダ・フッタ・ロゴ・フレームの開始ページ番号を S-View.ini に保存するようにしました。 ・目次表示スイッチを S-View.ini に保存するようにしました。 ・見出し番号を表示/非表示にするスイッチを追加しました。 ・設定を規定値に戻すためのメニュー&ボタンを追加しました。 ・ファイルを読み直して、表示を更新するためのメニュー&ボタンを追加しました。 ・CTRL+カーソルキーでスクロールするようにしました。 <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1行あたりの文字数」の設定を廃止しました。 ・DXF のテキストの文字幅に対応しました。 ・最後の行が@Page だった場合、用紙の指定がうまく行かなかったのを修正しました。 ・@Chart で Left サブコマンドが効かなかったバグを修正しました。 ・@Chart で、改ページしたときに上側の罫線が必ず出てしまう不具合を修正しました。 ・「開始ページ番号」を変更しても目次には反映されなかった不具合を修正しました。 ・「開始ページ番号」を変更したとき、見出しジャンプがずれる不具合を修正しました。 ・行の最後に改行がなかったときの不具合を、通常文字列の場合に限り修正しました。 |
| 1998/06/26 | 1.21 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@^, @_ 及び数式モード内の ^, _ による上付き・下付き文字の大きさを「通常文字サイズ×0.5」⇒「通常文字サイズ×0.6」に変更しました。 ・/fortran スイッチを追加しました。 |
| 1998/06/05 | 1.20 | <p>《機能追加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@Grap に相対座標指定機能を追加しました。 ・@Grap に “NextPos” サブコマンドを追加しました。 ・@Textbox に相対座標指定機能を追加しました。 <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・@Page の前後の改ページを無視するように変更しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘッダを付けるとフッタも付いてしまう不具合を修正しました。 ・@Page の直後が EOF だったときの不具合を修正しました。 ・@Chart で、TableBorder を指定したときに、内側の線も変化してしまうことがあった不具合を修正しました。 ・目次がページからはみ出すことがあった不具合を修正しました。 |

S-View メンテナンス履歴

| | | |
|------------|------|--|
| 1998/05/15 | 1.11 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表の改ページ方法を変更しました。 ⇒表を分割して改ページするか、分割しないでまとめて改ページするか指定するために、“Paging” サブコマンドを追加しました。 ・改ページが伴わないファイル挿入コマンド “@Insert” を追加しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 ページに収まりきれないほど大きな図を表示した場合に、改ページがずれてしまう不具合を修正しました。 ・改ページ情報保存ファイルが存在しない場合に、改ページが消えてしまうことがあった不具合を修正しました。 ・目次が 2 ページ以上になった場合に、直後の表示が消えてしまう不具合を修正しました。 |
| 1998/05/08 | 1.10 | <p>《機能追加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つの S-View ドキュメント内で異なるサイズの用紙、縦横の用紙を混在させることが可能になりました。 ・改ページコードの挿入・削除機能を追加しました。挿入・削除された結果は別ファイルに保存して、ファイルオープン時に参照します。 <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数起動が可能になりました。 ・中間ファイルをテンポラリディレクトリに作成するように変更しました。 |
| 1998/03/13 | 1.02 | <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“ページ設定ダイアログ” の “見出しタブ” を変更しました。 ・改ページ記号の扱いを変更しました ⇒行頭から「1 + 改行コード」の場合のみ改ページするように変更しました。 ⇒ ‘^L’ の前後の文字列を無視しないように変更しました ⇒「^L+改行コード」と「^L^M ^M」をそれぞれ 1 つの改ページとして認識するように変更しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見出しの設定が効かなかったのを修正しました。 ・DXF の描画で太い点線がつながってしまう不具合(95 のみ)を修正しました。 ・見出しのインデントの部分にはアンダーラインが付かないように修正しました。 ・ファイルを開いたときに、スクロールバーがずれることがあるのを修正しました。 ・*.t1 というファイルが残ってしまう不具合を修正しました。 |
| 1998/01/29 | 1.01 | <p>《機能追加》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「付箋追加」をメニューとツールバーに追加しました。 ⇒見出しを表示しながら付箋の追加ができます。 <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数式のルート記号のデザインを修正しました。 <p>《不具合項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送信メニューを削除しました (次期バージョンで復活予定)。 ・数式がページにまたがるとまたがったページ以降の数式がずれる不具合を修正しました。 ・付箋がないのに付箋印刷すると落ちるのを修正しました。 ⇒付箋がないときは、現在のページを印刷するように変更しました。 ⇒プリンタダイアログで「選択した部分」を「現在のページ」または、「選択した付箋ページ」を表示するように変更しました。 ・プレビュー画面で、プレビュー後にプレビュー前のページに戻っていたのをプレビュー後のページに変更しました。 |
| 1998/01/26 | 1.00 | <ul style="list-style-type: none"> ・新規リリース |